

# 城西病院開院 45 周年

城西病院は、多田正毅会長が地域の安心安全を守るために 24 時間 365 日救急車を受け入れる病院として、1981 年 4 月に結城市結城に開院。今年 4 月 19 日で 45 周年を迎えました。

病院開院の翌年、多田会長自らが戦乱に揺れるインドシナに赴き、難民の医療救援活動をスタート。1987 年には日本国際親善厚生財団（現公益財団法人茨城国際親善厚生財団・IIFP）として長くアフガニスタン難民への国際医療救援活動を展開。当時、麻薬や感染症に苦しむタイにも医療支援を行う一方、タイ・メーサイ市にあるメーサイ病院と姉妹病院を結び、国際交流も深めてきました。

1985 年 11 月には社会福祉法人筑西会（現社会福祉法人達生堂）を設立。1986 年 4 月に特別養護老人ホーム「ヒューマン・ハウス」、2011 年 9 月に介護老人保健施設すばる、2016 年 7 月に通所リハビリセンター茶釜の湯をオープン。

阪神淡路、東日本などの大震災を通して、城西病院でも DMAT チームを編成。2017 年 3 月茨城県から DMAT 指定医療機関に指定され、2019 年 9 月に台風 19 号の被災地、千葉県に出動。2024 年 1 月、能登半島地震の被災地、輪島市に出動し、国内でも医療救援活動を行ってきました。

多田会長は、社会医療法人、社会福祉法人、公益財団法人で医療、福祉、国際医療支援の社会貢献を行う 3 本柱を確立して、45 周年の節目を迎えました。



4 月 20 日に開院 45 周年を祝い、職員が集まって式典を開きました。式典で城西病院の白石裕比湖理事長、藤田善幸院長が「地域に根差し、安心安全を提供する病院として 45 周年を迎えた。10 年後、20 年後も盛り上げてほしい」「医療、福祉、国際貢献の大きな 3 つの柱で歩んできた。4 月 19 日はこれまでの歩みに思いをはせるとともに、未来にも思いをはせてほしい」とあいさつ。出席者全員でがんばろうを三唱しました。

2026 年 4 月 23 日



難民の子供を診察する  
多田正毅会長



タイの麻薬撲滅運動に協力  
するためオープンしたドイトン  
コーヒー 2 号店結城駅前店



城西病院と社会福祉法人達生堂

© Tasseido group

